

目次

第1章 防火規定と既存建築物に対する行政的対策の変遷のまとめ	1
1.1 建築関連法規の変遷	2
1.2 主な防火関連規定の変遷概要	3
1.3 建築基準法に関わる防火規定の改正経緯	4
1.4 消防法・消防法施行令改正の経緯	10
1.5 既存不適格建築に関する防火規定（類型化、遡及適用）	15
1.5.1 建築基準法の既存不適格項目	15
1.5.2 消防法の既存遡及	16
1.6 改修時の用途別防火チェックリスト（基準法・消防法）	18
1.6.1 庁舎 防火チェックリスト	18
1.6.2 福祉施設 防火チェックリスト	21
1.6.3 学校 防火チェックリスト	25
1.6.4 集会所、コミュニティ施設 防火チェックリスト	28
第2章 既存不適格建築物の内容調査と類型化	31
2.1 既存不適格建築物の実態調査	32
2.1.1 リノベーション、コンバージョン事例のヒアリング調査	32
2.1.2 ヒアリング調査の概要	33
2.1.3 調査建物のまとめ	43
2.2 改修における既存不適格事項の類型化	43
2.3 既存不適格建物の遡及対応に関する建物所有者の課題	47
2.3.1 所有する建物の活用と申請上の課題	47
2.3.2 都市計画・集団規定関係	47
2.3.3 単体規定関連、消防法関連	47
2.4 既存建築物に対する建築規制	49
2.5 既存不適格建築物の法的課題	50
2.5.1 既存不適格建築物について	50
2.5.2 構造関連の法的課題	50
2.5.3 集団規定	51
2.5.4 単体規定	51
2.5.5 ハートビル法関連	53
2.5.6 消防法関連	53
2.5.7 その他の関連法規	54
第3章 経年劣化による防火性能低下に関する検討	55
3.1 目的	56
3.2 材料の経年劣化とは	56
3.3 材料の防火性能の意味	59
3.4 防火材料の経年劣化	59
3.5 経年劣化と防火性への影響	60
3.6 経年劣化に対する対策	62

第 4 章 既存建築物の防火性能類型化	63
4.1 目的.....	64
4.2 建築物の火災安全性を担保する主な項目.....	64
4.3 既存建築物の防火性能類型化のポイント.....	66
4.4 避難安全検証法の概要.....	67
4.5 階避難安全検証法.....	69
4.5.1 居室避難安全性からみた建物の類型化.....	69
4.5.2 階避難安全性からみた建物の類型化.....	70
4.6 全館避難安全検証.....	72
4.7 耐火性能検証.....	73
4.7.1 屋内火災に対する耐火性能.....	73
4.7.2 屋外火災に対する耐火性能.....	73
4.8 既存建築物の耐火性能について.....	74
4.9 既存不適格項目の分類と改修の容易性.....	75
4.10 結び.....	76
第 5 章 避難安全検証法を用いたケーススタディによる検討	77
5.1 防火上の既存不適格事例の抽出とケーススタディモデルプランの設定.....	78
5.1.1 平面図・断面図.....	79
5.1.2 防火・防煙区画図.....	82
5.1.3 避難経路図.....	85
5.1.4 設定条件のまとめ.....	87
5.2 避難安全検証法を用いたモデルプランの危険性の評価.....	89
5.2.1 モデルプランに対する避難安全検証法の適用結果.....	89
5.2.2 排煙設備に関する評価.....	100
5.2.3 扉（防火設備）等に関する評価.....	102
5.2.4 区画（縦穴区画）に関する評価.....	105
5.3 改修の有効性に関する検討と考察.....	108
5.3.1 ケーススタディに基づく改修有効性に関する考察.....	108
5.3.2 ヒアリング結果に基づく改修の有効性に関する考察.....	108
5.3.3 まとめと今後の課題.....	109
第 6 章 既存建築物の防火性能診断法の開発	111
6.1 調査の目的.....	112
6.2 既存建築物の防火性能診断の基本的な考え方.....	115
6.3 建築物の簡易的な防火性能診断法のながれ.....	116
6.4 既存不適格事項の特定と性能検証の適用による法的適合化のチェック.....	118
6.5 簡易診断方法の要点を形成する部分について.....	121
6.6 アンケート方式による事前診断のイメージ.....	126
6.7 簡易診断法のイメージ.....	136
6.8 既存建築物の防火性能診断法開発の今後の課題.....	146
参考文献	147